

2008.3.16 曇り時々晴れ 鈴鹿・御池岳 SH例会



大きな駐車場



林道の分岐

ノタノ坂への標識



830 駐車場 854 ノタノ坂標識 1045 土倉分岐 1125-1135 土倉岳 1220-1320 東ボタンブチ 1343 奥ノ平折り返し 1410-1420 ボタンブチ見晴 1515 P 918 1539 P 878 1630 林道分岐 1640 駐車場



ノタノ坂



P 869 途中より藤原岳

前日、バドの飲み会があり、咳き込みも出てきて、山行に躊躇いがあったが、御池に行きたいという思いが勝ち強行参加。結果的には、帰宅後ガラガラ声となり、翌日から完全に風邪再発の症状。このため、1ヶ月間の静養と禁酒を決意。

ノタノ坂までの谷ルートは道はあるようだが、雪で覆われ、はっきりはしない。今回はワカンを持参したが、装着は稜線に出てから。東に藤原、西に天狗堂、南に銚子、静、竜ヶ岳。体調がよくないので、ロングコースの登りは堪える。土倉岳を経て、奥ノ平に到着。



土倉のぼり、右手に御池



土倉岳山頂



御池へののぼり



銚子ヶ岳、静ヶ岳 奥が竜ヶ岳



左 御在所 中 雨乞
右 綿向

御池ののぼりにかかる
と、南はるか遠くに御在所、
雨乞、綿向を望むことが
できる。



東ボタンブチ

奥ノ平は広く、御池ってこんな景色だ
ったかと初めてではないのに感心する。
東ボタンブチで東から南方向の雄大な景
色を見ながら昼食となった。残念ながら、
体調悪く、楽しい昼食ではない。昼食後、
奥ノ平を散策し、T字尾根に向かう。



奥ノ平



奥ノ平引き返し地点



P957 あたりのマンサク



林道への降り口（赤テープあり）

前回は御池からコグルミ谷に下りており、奥ノ平には来ていなかったようだ。ここは雪の季節、新緑・紅葉の季節もいいだろう。

下りの途中P957の手前の鞍部を右手にとり、ボタンプチの全景が見えるところで記念撮影をした。また、尾根歩きでところどころマンサクが黄色い花を咲かせていた。体調からして長い長い下りであった。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

トップページは

<http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/>